



観光協会の窓口には「こんなに雨や風が強い時は、この島のどこで何をしたらいいんですか？」と困り果てて来られる観光客が見受けられます。皆様ならどうお答えになるでしょうか？これは観光協会にとって頭の痛い問題であり、雨の日でも西ノ島を楽しんでいただこうと、本土まで研修に出かけて何とか打開策を見出そうと奮闘している職員もいます。

先日、北風が強い日に「耳浦まで自転車でいきます。ウミウシはいますか？」と窓口で尋ねてきた若い女性がおふたりでいらっしゃいました。生物に疎い私はウミウシがどんな姿かを思い出すのに時間がかかり、「浜辺の生き物はいることはいるでしょうけど…。こんな日に自転車はおすすめできませんよ」とお伝えしました。するとその女性たちは「私たちは生物学の研究をしています。これくらい大丈夫です」と強風をものともせずに出かけました。

調べてみると「隠岐ではウミウシを食用にすることがある」と書かれてありました。どんな味をするのでしょうか。ちなみにウミウシは英語で sea



slug「海のナメクジ」と呼ばれる一方、アメフラシは頭の2本の出っ張りをウサギの耳に見立てて sea hare「海のウサギ」と可愛い名前がつけられているそうです。

その日の夕方、「ウミウシはいなかったけど、アメフラシがいました。可愛いでしょ？」とスマホで撮った写真を満面の笑みで見せてくださり、浜辺で拾った貝殻を手土産に本土へと戻られました。たとえ天候が思わしくなくてもお金をかけなくても、こうやって西ノ島で楽しむことができるのか…と、感銘を受けたひとときでした。



ガイドクラブ (西ノ島ふるさと案内人)

新しい仲間を募集しています！

西ノ島のガイドクラブ「西ノ島ふるさと案内人」は、新しい仲間を募集しています！

ガイド内容は主に国賀海岸エリアの「バスガイド」、別府・浦郷周辺での「まち歩きガイド」、国賀海岸や焼火山などの「トレッキングガイド」があります。

ガイドをするのが不安という方も大丈夫です！毎月ミーティングを行い、定期的に勉強会も行っています。ガイドデビューする前に、先輩ガイドさんに同行して見学することもできます。

現在のガイドは観光協会職員を含めて20名弱です。興味のある方は是非、西ノ島町観光協会までご連絡ください。



▲ 摩天崖でのガイドの様子

《お問い合わせ先》

西ノ島町観光協会 08514 - 7 - 8888 (担当：徳若)



西ノ島町コミュニティ図書館

いかあ屋通信 vol.45



昨年中は大変お世話になりました。
2022年が皆さまにとって
佳き1年となりますようお祈り申し上げます。
本年もいかあ屋をよろしくお願いいたします。



1月の予定

★ 12月28日(火)～1月4日(火) 休館

1月5日(水) 臨時開館 ※ただし17時まで

1月6日(木)～ 通常通り開館

★ 1月24日(月)～28日(金) 休館

※蔵書点検及び館内整理のため

ご迷惑をおかけしますが、
ご理解のほどよろしくお願いいたします。

★ 1月15日(土)

おはなしのへや 10:30～

おはなし会 15:00～

★ 1月22日(土)

よるのブックカフェ・縁側カフェ

19:00～21:00



いかあやフェスを開催しました！

11月27日(土)、朝から小雨まじりの寒い日でしたが、公民館事業の朝市と同時に開催したこともあり、朝から賑わいのあるいかあ屋でした。「いかあやフェス」のいろいろな企画に、ご家族連れ、子ども達、地域の皆さんが参加し、楽しんでいただけたこと、とてもうれしく思いました。また、運営の手伝いに積極的に参加していただいたボランティアの皆さんの協力もありがたかったです。これからも、地域の皆さんと一緒に楽しいイベントを開いていきたいと思いました。



☆ いかあ屋からおすすめの本 ☆

「満月珈琲店」

「物語のキーになるのは、美しい月の満ち欠けスイーツたち」というおしゃれなフレーズの通り、描かれているスイーツやフード、ドリンクがとても幻想的で本の世界に吸い込まれます。

疲れた人だけが訪れることのできる「満月珈琲店」には様々な人が来店し、マスターの料理が優しく包み込む…私も一度でいいから行きたいなあ。



作・絵：桜田 千尋
文：望月 麻衣
出版社：KADOKAWA

【お問い合わせ先】

西ノ島町コミュニティ図書館 〒684-0211 島根県隠岐郡西ノ島町浦郷 67-8
TEL: 08514-2-2422 FAX: 08514-2-2423 MAIL: ikaya@nishinoshimalib.jp